



# ガバナー一月信

**GOVERNOR'S MONTHLY LETTER**  
To Rotary club presidents and secretaries

**Vol. 11**

**2018**  
**05**

**青少年奉仕月間**



**ロータリー：  
変化をもたらす**

田中ガバナー事務所  
群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F  
TEL 027-212-2840  
FAX 027-212-2841

# 目次

ガバナーメッセージ「青少年奉仕月間」	01
第2分区B 青少年交換プログラム 「伊勢崎5RCホストファミリー協力会」発足会議	03
第4分区B 合同ロータリーデー活動	04
第2分区B INTERCITY MEETING	05
国際ロータリー第2840地区・第2560地区インターアクト 海外研修旅行 台湾4日間	07
第2回ロータリーちびっこコンサート	08
太田南ロータリークラブ創立40周年記念式典	09
第2分区B 5RCロータリーデー植栽事業寄贈式	10
美崙啓能中心視察報告	11
2840地区震災捐款受贈儀式	17
ぐんま経済新聞	18
年間行事予定表	22
新会員紹介	23
訃報	24
文庫通信	25
出席報告	26
コラム	27
ガバナー事務所よりお願い	30



## ガバナーメッセージ

国際ロータリー 第2840地区  
2017-2018年度 ガバナー  
田中 久夫

### 特別月間テーマ：青少年奉仕月間

人間誰も気の合った仲間同士で楽しくやっていきたいもの。いちいち批判的なことを言ったり文句を言ったりする人は仲間はずれにして、和気藹々の雰囲気の中で自分達の好きなことをしていきたい。単なる遊び仲間などの極めて個人的色彩の強い少人数のグループの場合は、煙たい人を排除してもグループは成り立とう。しかし、どんな種類のグループであっても、多少でも社会的に認められようとする目的意識のある場合や、メンバーの数が多くなったような場合では、煙たい人のいないグループは長期的な視点から見ると欠陥グループになる。反対意見があって、はじめて客観的なものの見方が可能になる。反対意見が頭ごなしに押さえつけられる傾向のあるグループには発展性がない。反対意見も包摂、考慮したうえでグループの流れを作っていくことが大切だと思う。

何故、こんなことを言っているのかと問われれば、ガバナーとしていろいろなクラブを訪問すると、大抵の場合、クラブ内の内輪モメの相談があるからです。その都度、私は上記のような答え（返事）をしてきました。どちらの側に立っても問題は解決しません。当事者同士でじっくり腹を割って話すしかない、と。どんな組織でも3人以上になると、必ずグループ分け（派閥）（2人：1人）が起きます。それが人間社会というもので、あとは、それぞれのバランスを大人の知恵を使って計っていくしかないと考えていました。私には判事ごととは向かないことも知っていましたので・・・。

こう結論づけて60年余生きてきましたが、最近、ある尊敬するPDGの書かれた文章を読む機会があり、目から鱗が落ちる思いをしました。その方の書かれたポール・ハリスの逸話を紹介する文章に、「ポール・ハリスは自分の創ったシカゴRCの例会に出席すると童心に戻ることが出来る、とっておりました。ある先輩は例会の1時間は神様になる時間である、とも言われました。それはロータリーの例会には競争者はおりません。警戒する人物もおりません。その理由は職業分類によって一人一業ということであるので同業者はおらず、目上の人、家来も子分もおりません。競争心も警戒心もなくなった時、人間はその本性を取り戻して善意が溢れてくるのです。即ち、ロータリーの例会は、その職業業務の忙しさにかまけ、緊張の連続のために善意を発散出来にくい実業家、専門家の埋もれたその善意を発掘し、高揚し沸き上がった善意に奉仕という方向づけを成し、これを実践に移す勇気を与えるのを目的とした会合です。



## ガバナーメッセージ

もし、善意というものを抜きにしたら全くロータリーとしての特色を失ってしまうこととなります。」・・・とありました。感動、感激しました。

そうです。数多（あまた）ある組織、団体のなかでも、ロータリーだけは別物です。ロータリーの例会だけは、皆が童心に戻って、お互いをファーストネームで呼び合い、心の洗濯をする時間なのです。先週娑婆でイヤなことがあった、仕事上で難しいことが生じた、家庭内で面倒が起きそうだ、それらを忘れてリフレッシュする場が例会なのです。例会に出る、先輩・友人の顔を見て安心する、素晴らしい卓話も聞いた、よし、今週も頑張ろうと決意してまた娑婆に向かっていく、これが例会なのです。私に相談を寄せたロータリアンの皆さん、ロータリーの原点に立ち返り「人生最後の友人」（この言葉も尊敬するPDGが使っていました。）を作って、改めて例会を楽しみましょう。内輪モメが原因となって、一方がクラブを辞めるなんてことになったら余りにもモッタイナイ、人生における損失です。ロータリーは何があっても辞めないこと、これを強く決意してください。

さて、本題です。5月の特別月間テーマは「青少年奉仕月間」です。ご承知の通り、ロータリーの五大奉仕のなかに「青少年奉仕」があります。当地区でも青少年奉仕部門の構成を、青少年交換委員会、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、RYLA委員会の4つに分類し、それぞれが活発な活動を行っています。

先日、地区インターアクト委員会で当地区と交流のある台湾・新北市（RID3490）の高校生を受け入れる事業がありました。こちらのホストクラブは新田RC、委員長は稲田信昌氏、受入側は新田暁高校の生徒を中心としたホストファミリーです。先日、日本からも台湾へ研修に出かけ、その交流としての来訪でした。彼らを見ていると、どこの国にとっても、若者は国の宝であることが感じられます。青少年がある時期に多くの国際経験を積み、その体験を通じて彼我の異同を知り、その認識を自身の将来に役立てるといふことは何物にも代え難い有意義な経験です。そこから生まれるものは、友情であったり、感動であったり、若い時期にしか味わえない清新な体験です。それをお手伝いできるロータリーは、青少年奉仕事業を各種事業の中核に据えて、彼らの明るい未来に期待を寄せています。こういった機会が彼らにとって素晴らしい経験になることを欲して止みません。



## 第2分区B 青少年交換プログラム 「伊勢崎5 R Cホストファミリー協力会」発足会議

開催日 : 2018年02月20日(火) 18:30~20:00  
 場所 : 伊勢崎プリオパレス  
 報告者 : 伊勢崎RC 原敬

青少年交換プログラムを区内の5クラブで協力して振興することを趣旨とし、森田第2分区Bガバナー補佐の指導のもと、5クラブ会長・幹事、青少年奉仕担当者、ホストファミリー経験者、派遣学生保護者、学校関係者等による「伊勢崎5 R Cホストファミリー協力会」が発足し、その第1回会議が過日32名の参加で開催されました。

予てから当分区では、各クラブのHPに同一の青少年交換プログラムの募集要項をアップする等協力を重ねてまいりましたが、今般協力会の発足により、プログラムの意義及び重要な役割を担うホストファミリーの醍醐味を知ってもらい、ファミリー引受者の選定についてもホストクラブだけでなく5クラブで協力して取り組む等、青少年交換事業において今後のモデルケースとなりうる試みとなりました。

### <会議次第>

- |                              |                        |          |
|------------------------------|------------------------|----------|
| 1.開会挨拶                       | 伊勢崎RC会長                | 石田 保     |
| 2.趣旨説明                       | 第2分区Bガバナー補佐            | 森田 高史    |
| 3.今年度受入学生スピーチ                | ジュリー(伊勢崎RC)・エヴァン(桐生RC) |          |
| 4.次年度派遣学生と受入学生について           | 伊勢崎中央RC                | 服部 忠夫    |
| 5.青少年交換プログラム・ホストファミリーの役割について | 伊勢崎RC                  | 原 敬      |
| 6.ホストファミリー経験者からの発表(3名)       | 伊勢崎RC                  | 岸 慈音 さん  |
|                              | 伊勢崎南RC                 | 鈴木 昭彦さん  |
|                              | 派遣学生保護者                | 辻 友康 さん  |
| 7.カウンセラー経験者の所感               | 伊勢崎RC                  | 久保 貴則 さん |
| 8.学校関係者からの報告                 | 四ツ葉学園中等教育学校            | 橋本 良晴 先生 |
|                              | 共愛学園高等学校               | 村上 英之 先生 |
| 9.質疑応答                       |                        |          |
| 10.運営規定(案)・次回会議の開催予定について     |                        |          |
| 11.まとめ                       | 第2分区Bガバナー補佐            | 森田 高史    |
| 12.閉会挨拶                      | 伊勢崎中央RC会長              | 金子 克次    |





## 第4分区B合同ロータリーデー活動

開催日 : 2018年03月24日(土)  
 報告者 : 大泉RC 会長 藤浪 信弘

ロータリーデーの地域奉仕活動事業として、私たち第4分区Bでは白鳥の越冬で知られる館林市、邑楽町にまたがる自然豊かな多々良沼湖畔遊歩道周辺のゴミ拾い活動を実施しました。この湖畔には、周遊の遊歩道3割ほどにソメイヨシノの桜が植樹されており、今時ともなりますと桜見物の人でにぎわいます。

今年度第4分区Bの会長、幹事の皆さんの同意を得て5クラブ共同事業としてこの自然豊かな多々良沼を綺麗な姿で訪れる方々に気持ちよく散策していただき、また来たいと言っていただけに、そして歩くことで健康増進にもつなげられたらいいな！と話がまとまり、24日(土)朝8時集合で館林RC、館林西RC、館林東RC、館林ミレニアムRC、大泉RCのメンバー総勢60名が参加して第1回清掃活動を実施することが出来ました。

当日は、槻岡行支ガバナー補佐、5クラブ代表瀬山欣春館林RC会長、宮内敦夫ガバナーエレクトの挨拶のもと、湖畔遊歩道を5分割してクラブ毎に担当遊歩道のゴミ拾いを約1時間かけて行いました。

各クラブの参加者はクラブのジャンパーや帽子を着用し、ロータリークラブの公共イメージの高揚にも努めました。

散策に来られた方々から、早速「あら！ロータリークラブの皆さんご苦労様です」とか「皆さんがこの様に気にかけてくださるので、いつ来ても一年中気持ちの良い場所になっています、ありがとうございます」などとお礼の言葉を頂戴しました。

当日は、上毛新聞が取材に来られましたが、ゴミ拾いが終了し、解散したあとでしたので新聞記事に掲載された写真は、館林東クラブ、大泉クラブの数人の写真となってしまい残念でした。

これからは、この事業をロータリーデー活動の一貫として定着させて、更に、この事業以外にも館林・邑楽地域で5クラブ共同事業を行いロータリー活動の社会奉仕活動の充実と公共イメージの高揚に努めたいと思います。





## 第2分区B INTERCITY MEETING

開催日 : 2018年03月25日(日)  
 場所 : 伊勢崎プリオパレス  
 報告者 : 地区副幹事 永塚 徹

去る3月25日(日)に、2017-2018年度国際ロータリー第2840地区「第2分区B インターシティミーティング」が、伊勢崎プリオパレスに於いて開催されました。ホストクラブである伊勢崎RCの石田会長の点鐘に始まり、森田ガバナー補佐・田中ガバナーの挨拶の後、会員増強の成果発表・公共イメージアップに繋がった活動事例発表など、第2分区Bのオリジナリティ溢れた活発な活動が発表されました。また、

オープンフォーラムが、森田ガバナー補佐をコーディネーターとして、「ロータリアンの心を満たそう」との開催テーマを掲げ、事前アンケートに基づいた質問・疑問に、参加いただいた牛久保・本田・竹内パストガバナーからお答えをいただくという型式で行われました。ロータリアンの様々な質問に対して、田中ガバナーも乱入?して、大変盛り上がった議論の場となりました。今回の「インターシティミーティング」をセッティングいただいた森田ノミニーを始め、伊勢崎RCの皆さん、そして第2分区Bの皆さん、充実した時間を有難うございました。





## 第2分区B INTERCITY MEETING

開催日 : 2018年03月25日(日)  
 場所 : 伊勢崎プリオパレス  
 報告者 : 地区副幹事 永塚 徹

14時	登録受付開始			
14時30分	開会	司会	伊勢崎RC	高橋 しげみ
	開会挨拶及び点鐘		伊勢崎RC会長	石田 保
	ロータリーソング斉唱			
	「君が代」「奉仕の理想」ソングリーダー		伊勢崎RC	松原 史明
	ガバナー補佐挨拶		第2分区Bガバナー補佐	森田 高史
	来賓紹介		伊勢崎RC幹事	星野 文彦
	来賓挨拶		RI第2840地区ガバナー	田中 久夫
14時45分	会員増強成果発表		各クラブ会員増強担当者	
15時10分	公共イメージアップに 繋がった活動事例発表		各クラブ公共イメージ担当者	
16時	休憩			
16時15分	オープンフォーラム			
	モデレーター発表1		パストガバナー	牛久保 哲男
	モデレーター発表2		パストガバナー	本田 博己
	モデレーター発表3		パストガバナー	竹内 正幸
	質疑応答			
	講評		RI第2840地区ガバナー	田中 久夫
17時35分	閉会及び点鐘		伊勢崎RC会長	石田 保
17時40分	写真撮影			
17時50分	休憩			
18時	懇親会	司会	伊勢崎RC	久保 貴則
	開会挨拶		伊勢崎RC会長	石田 保
	来賓挨拶		RI第2840地区ガバナー	田中 久夫
	乾杯		RI第2840地区 ガバナーエレクト	宮内 敦夫
	ロータリーソング斉唱「手に手つないで」			
	閉会挨拶		次年度ホストクラブ 群馬境RC会長	天田 光俊
19時30分	閉会			



## 国際ロータリー第2840地区・第2560地区インターアクト 海外研修旅行 台湾4日間

開催日 : 2018年03月29日～04月01日  
 場所 : 台湾 台北  
 報告者 : 地区副幹事 佐藤 健司

平成30年3月29日から4月1日までの3泊4日にて、国際ロータリー インターアクト海外研修旅行が、台湾国 3490地区 ガバナー謝漢池 様をはじめ、ホストクラブである三重中央ロータリー、三重高級中学校、清専高級商業学校の多大なるご協力により、2840地区（群馬県）および2560地区（新潟県）のロータリアン、インターアクター、提唱高校の教師計51名により、海外研修・交流活動を皆様のお力添えのお陰をもちまして、無事に実施する事が出来ました。

この交流は今年で26年目となり、毎年恒例の行事とされ、青少年達にとっても互いの異文化を体感し慣習に触れ、国際的理解と親善の推進と共に平和の重さを感じられたことでしょう。

そして、台湾の関係各位の熱烈な歓迎に、心より感銘し、参加したそれぞれの熱い想いを実感された事、正に感謝の気持ちで一杯です。

また、其々の生徒達がホームステイにより、多くの良き思い出を作れたとの事、大変喜ばしく思います。

私自身最終日のサヨナラパーティーにおける、台湾のインターアクターをはじめ、学校を上げてのさまざまなイベントが行われ、両国の生徒たちが手に手を繋ぎ、肩を組み、抱き合い、しばしの滞在にも拘らず涙と共に一体と成り、会場を感動に包んだ光景が忘れられません。そして、会場を後にする我々に『今度また、日本で逢いましょう。』の声掛けを一斉に掛けてくれました。この声掛けは、イベントを終えた台湾の生徒たちが私達を送り出すために、其々のグループで必死に、何度も何度も繰り返し練習をしていたのです。私も思わず涙してしまいました。イベントの中で、青少年奉仕の交換留学生による発表では、このインターアクト海外研修に参加した日本人の高校生が、今年の9月より台湾の大学に進学する旨、本人が壇上に立ち『夢と希望を持ち、両国の更なる友好と経済的発展の基盤に尽くしていきたい』との決意を語るシーンもあり、壇上での堂々とした態度は、何とも誇らしく思いました。

2840地区では、16のロータリークラブにしかこのインターアクト委員会がありませんがこれを機に、各クラブにて皆様の一層のご理解を進めて頂き、青少年の活動への支援、協力を切にお願い致します。





## 第2回ロータリーちびっこコンサート



開催日 : 2018年04月01日(日)  
 場所 : 前橋市生涯学習センター 多目的ホール  
 報告者 : 地区副幹事 永塚 徹・大草 良広

去る4月1日(日)に、2017-2018年度女性ネットワーク委員会主催の「第2回ロータリーちびっこコンサート」が、前橋市生涯学習センターに於いて開催されました。群馬交響楽団のメンバーである「奈波和美」さんら5名の演奏者の方々が、クラシック音楽だけでなく、楽器の説明や昔ながらの童謡や、ディズニー映画の主題歌などの演奏をしていただきました。短い時間でしたが、プロの演奏に、多数のちびっこ達が耳を傾け、最後には、来場者全員で歌う姿に、ロータリアンで良かったと改めて実感することができました。



## 太田南ロータリークラブ創立40周年記念式典

開催日 : 2018年04月07日(土)  
 場所 : 太田ナウリゾートホテル  
 報告者 : 太田南ロータリークラブ会長 久保田 文彦

平成30年4月7日(土)太田ナウリゾートホテルに於いて、106名の参加により当クラブ創立40周年記念式典が盛大に挙行された。

RID2840ガバナー田中久夫様、太田市長清水聖義様、RID3640代表ソウル東湖ロータリークラブ金光植様、太田市議会副議長久保田俊様、そしてスポンサークラブの太田ロータリークラブ会長大塩孝様よりお祝辞を頂き、厳粛の内にも和やかな雰囲気の中で進行した。ソウル東湖ロータリークラブとの姉妹クラブ継続の締結式も固い約束を誓い合い、47名全会員一致団結して五十年・六十年へを邁進する事と確認して式典は終了しました。

続いて、祝賀会となり、カラオケバトル日本一のぐんま国際アカデミー高校二年生の堀優衣さんの歌声が会場に響き、宴を盛り上げた。

手に手つないで終宴となり、皆様のお蔭様をもちまして盛会裡の内に記念式典は無事終了した。





## 第2分区B 5RCロータリーデー植栽事業寄贈式

開催日 : 2018年04月13日(金) 14:00~  
 場所 : 伊勢崎駅北口公園予定地  
 報告者 : 伊勢崎ロータリークラブ 地域社会奉仕チームリーダー 加藤 学

本年度、当地区田中ガバナーよりロータリーデーに因んで、分区単位による共同社会奉仕活動の実施が要請されております。それは、RIイアンライズリー会長の2018年4月22日の「アースデー」までに120万人の全ロータリアンが樹木を1本ずつ植えることを呼びかけていることに呼応するものであります。そのことを受けて、昨年末より伊勢崎市と協議し、公共施設での植栽適切地を検討してまいりました。しかし、樹木は年と共に大きくなることから、植栽後の維持管理等の問題もあり、植栽地の選定に紆余曲折がありました。その結果、一人一本ではなく5ロータリークラブの思いを一つに、大きなドイツトウヒを伊勢崎市のシンボルとなる駅北公園予定地に寄贈することに決まりました。

伊勢崎市中心市街地整備事務所は、植樹されたドイツトウヒを中心に公園の整備計画を進めるとのことで、今後の駅北開発に伴い、伊勢崎市における5ロータリークラブの公共イメージの向上にも資するものと期待しております。

寄贈式当日は、田中ガバナーが早々にお越しになり大変恐縮いたしました。行政からも五十嵐市長他、六本木都市計画部長、久保田市中心市街地整備事務所所長他職員の方々もお越しになりました。5ロータリークラブからも会長、幹事他12名が参加いたしました。

式典の様子は、寄贈式の翌日に早速、上毛新聞に掲載されました。幹事クラブである伊勢崎ロータリークラブ石田会長から「植樹したドイツトウヒをきっかけに、住民の憩いの場となる公園にしてほしい」と挨拶があり、その後、五十嵐市長から「いただいた樹木は、北口公園のシンボルとなる。にぎわい創出に活用したい」とお礼の言葉をいただきました。

寄贈式にご参加いただいた方々におかれましては、春の強風の中、大変有難うございました。





## 美崙啟能中心視察報告

国際ロータリー第2840地区  
ガバナー 田中 久夫 様

先日、花蓮震災のために多額な義援金を送って頂きまして、誠にありがとうございました。入金の手続きは数日もかかりまして、また、寄付される対象を調査するため、早速に返事をいたしません、大変申し訳ありませんでした。

さて、社会局と学校を含め、数箇所も伺った結果、ビルを倒壊した住民の方々は早速に花蓮の社会局からアパートを市価で購入してもらいまして、企業財団からの支援で臨時住所も案内されましたので、十分に面倒を見られましたようです。震災地区の学校を対象にしたかっただが、学生の状態はさまざまで、震災を受けた学生よりレベルの違い貧しい学生のほうが多いため、寄付金の配分はとても難しいようでした。また個人情報秘のため、社会局も学校も個人情報を教えてもらえませんでした。よって、直接震災を受けた方々に2840地区の義援金を渡せませんでした。また、社会局に寄付しても、寄付金の使途を指定できないため、社会局の方は震災地区の私立施設に支援したほうが良いと勧められました。

以上の結果により、本会の呉理事長は知能障害者の施設を寄付相手にし、先週土曜日に訪問いたしました。この施設は震災により損壊もたくさんありましたが、死傷がないため、申請手続きとても面倒な補助金はまた下りていません。施設の責任者は民間からの望んでいましたが、いままで約90万円しか入ってません。2840地区からの200万円の国際援助があることを知り、とても喜んで思ってくれました。しかしこの使途について、まず田中ガバナーの承認を得てから寄付したほうが良いと思ひ、視察のレポートを送りいたします。どうぞ、ご覧になり、この施設に寄付してよいかどうかを承認していただきたいです。また、この施設を賛成してくれましたら、贈呈式に田中ガバナーはいてくれましたら、最も有意義になることと思ひ、台湾にいらっしゃるご都合を伺いたいです。どうぞご指示をお願いいたします。

最後になりますが、この国際奉仕活動に台湾学友会に協力させて頂きまして、大変嬉しく思っております。台湾の震災に多額な義援金を集めて頂いて、田中ガバナーをはじめ、2840地区のロータリアンに心から感謝を申し上げ、2840地区の益々のご発展をお祈り申し上げます。

台湾学友会幹事長 張 逸崑



## 美崙啟能中心視察報告

### 花蓮震災対象視察報告—美崙啟能發展中心 2018年3月4日



#### 震災と施設に関する訪問

ROTARY YONEYAMA R.O.C

視察メンバー：  
台湾米山学友会理事長吳憲璋夫婦、  
幹事長張逸昆、現地案内人陳志偉。

施設案内役：  
取締役宗希達、主任吳静誼

場所：花蓮県財団法人私立美崙啟能發展中心  
住所：花蓮市球崙路240巷1号  
電話：(03)8237756





## 美畚啟能中心視察報告



### 訪問内容概要

ROTARY YONEYAMA R. O. C

1. 1996年9月に知的障害者の親たちの力で創立しました。
2. 児童から中高年までの知的障害者を対象します。
3. 24時間の生活と教育の面倒を見る安全で家族らしく環境を作ります。
4. 成年者に就職訓練も行っています、できる者なら自立させます。
5. 現在障害者40名を収容。(新規知的障害施設管理法により最大定員)。
6. 障害者は主に貧乏、親も精神問題、家庭問題と親死去による緊急収容。
7. 先生は24時間施設にいる、先生人数不十分のため大変苦労しています。
8. 施設の経費、人件費、障害者の生活費、医療費など常に足りない状態。
9. 国からの補助が不足、花蓮に企業も少数のため、民間援助は限られ。
10. 国からの震災補助は遅い、民間からの寄付は今まで90万円です。
11. 地震により、建物、エレベーター、電気製品の損壊は数箇所があり、建物の修復費用でも130万円かかります。エレベーターと電気製品の修理費用また見積もっていません。



### 地震により現場の損害・一

ROTARY YONEYAMA R. O. C



地震後、室内の床にタイルが数箇所割れて、また壁もひびができた。安全のため、タイルを外しました。



## 美崙啟能中心視察報告



### 地震により建物の損害・二

ROTARY YONEYAMA R. O. C



室外にも数箇所のタイルが壊れました。皆の活動する場所であり、一日も早く修復してほしい。



### 地震により現場の損害・三

ROTARY YONEYAMA R. O. C



室外の床に数箇所のタイルが凸凹になって、また長いひびができて、早めに修復しないとさらに広がる可能性もある、しばらくコンクリートで破ったところを埋めました。





## 美崙啟能中心視察報告



### 地震により現場の損害・四

ROTARY YONEYAMA R. O. C



エレベーターのコントロール回線はおかしくなり、使用できない状態、五階建物のため、生徒たちは大変です。  
扉の枠が隙間をできて、扉を閉められなく、トイレのスライド扉も壊れました。



### 地震により現場の損害・五

ROTARY YONEYAMA R. O. C



ポットが机から落ちました、全壊な状態で使用できません。  
熱水器は倒れました。外部のパネルが凹んで、足も崩れたため、レンガで足をしています。しばらくブラケットで固定して、使用可能ですが、安全点検と足の修理も必要です。



# 美崙啟能中心視察報告



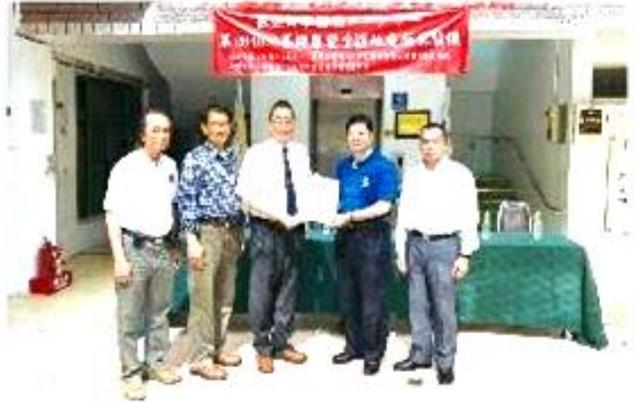
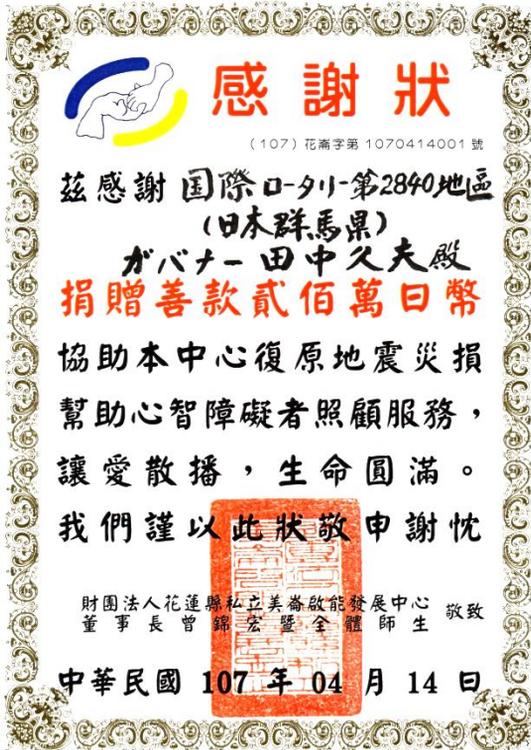
助けて頂き、ありがとう！！

ROTARY YONEYAMA R. O. C





# 2840地區震災捐款受贈儀式



### 米山會長吳憲璋代捐賑災款項

**國**際扶輪第2840地區總監暨全體社友委託社團法人中華民國扶輪米山會，轉交賑災捐款日幣200萬元給花蓮縣私立美崙啟能發展中心，昨日下午米山會長吳憲璋（圖右2）在相關人員陪同下，代表轉贈捐款，由美崙啟能發展中心董事長曾錦宏代為接受善款並表達謝意。

吳憲璋為前矯正署長，明治大學法學碩士畢業，公職退休後擔任米山會長，他說，這次0206花蓮地震，身為花蓮女婿的他，自是盡心力爭取善款照顧地方弱勢團體。（記者林素華）





## ぐんま経済新聞

### RID2840クラブ紹介について

1. 木曜日発行の弊紙にて、国際ロータリー第2840地区46クラブのクラブ紹介を毎週1クラブずつ行う
2. 記載項目は、
  - ・ クラブ紹介（クラブの特徴やトピックス）
  - ・ 会長挨拶
  - ・ クラブ概要（会長・幹事名、事務局所在地、例会情報など）
 上記項目を合計600字程度で記述
3. 会長顔写真を掲載
4. フォーマット案は以下の通り



## 国際ロータリー第2840地区〈群馬〉

### ○○○ロータリークラブ

■ 会長挨拶

.....

■ クラブ紹介

■ クラブ紹介



○○会長



## ぐんま経済新聞

### 記事掲載企画

記事内容：クラブの紹介

原稿（会長の写真を添えて）の提出先：ぐんま経済新聞社 編集部 後藤 多麻実 様

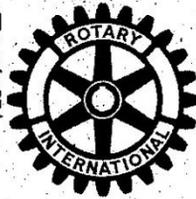
[goto@gunkei.com](mailto:goto@gunkei.com) まで

	RC	新聞掲載日 (木曜日)	原稿締切日 (厳守)
第2分区A	桐生中央	4/19	2/22
	桐生赤城	4/26	
第1分区	前橋	5/10	3/26
	前橋西	5/17	
	前橋東	5/24	
	前橋北	5/31	
	前橋南	6/7	5/7
	前橋中央	6/14	



ぐんま経済新聞

3/29 掲載 <桐生ロータリークラブ>



国際ロータリー第2840地区<群馬>  
桐生ロータリークラブ



会長・前原勝

■クラブ紹介  
桐生ロータリークラブは、1953年に、東京・足利の面ロータリークラブをスポンサーとして、県内最初のロータリークラブとして発足し、本年で65周年した活動ができるよ

■会長あいさつ  
今年3月に65周年を迎える当クラブは、長い歴史を踏まえた上

TEL 0277-451513  
FAX 0277-451514

例会日時 毎週水曜日 午後零時30分から同1時30分まで 桐生倶楽部

■クラブ概要  
会長 前原勝  
幹事 園田誠  
事務局 桐生市仲町2-19-36 桐生倶楽部内

TEL 0277-451513  
FAX 0277-451514

年を迎えます。長い歴史の中で、3名の地区ガバナーを輩出し、地区内最古のクラブとしてリーダーシップを発揮するとともに地域社会に貢献する奉仕活動を展開しております。

また桐生第一高校インターアクトクラブや桐生ロータリーアクトクラブは、地域の未来を担う若い人材の育成とクラブの活性化にも役立っています。継続事業では環境問題にも取り組み、市内各所の清掃や足尾銅山への植樹活動に参加し、また群大理工学部キャンパスで開催される恒例のクラシックカーフェスティバルへの協力も行っております。

■クラブ概要  
会長 前原勝  
幹事 園田誠  
事務局 桐生市仲町2-19-36 桐生倶楽部内

TEL 0277-451513  
FAX 0277-451514

う全会員が一丸となって協力できるクラブ運営を目指しております。

特に本年度は、子育てや教育の問題に力点を置き、未来の夢計画では、社会福祉協議会の子育て小屋に全会員で磨きかけた木のオモチャを贈呈し、有効活用して頂いております。

また米国オレゴン州より長期留学生を迎え、群大理工学部留学生とも国際交流を深め、これからも幅広い奉仕活動で地域社会に貢献する所存ですので、何卒宜しくお願い致します。

4/5 掲載 <桐生南ロータリークラブ>



国際ロータリー第2840地区<群馬>  
桐生南ロータリークラブ



会長・和田洋一

■クラブ紹介  
1965年10月15日、桐生ロータリークラブをスポンサークラブに発会、桐生に2つ目のロータリークラブとなる。1967年樹徳高校インターアクト

■会長あいさつ  
今年度イアンライズ

例会日時 毎週水曜日 午後零時30分から同1時30分まで 桐生クラブ

TEL 0277-520088  
FAX 0277-520087

■クラブ概要  
会長 和田洋一  
幹事 八木橋比佐樹  
事務局 桐生市広沢町1-12752

TEL 0277-520088  
FAX 0277-520087

設立1981年菊池暗君ガバナー就任。1996年、村上ロータリークラブと語っています。

1クラブ友好クラブ締結。2003年台湾・新泰ロータリークラブ友好クラブ締結。

現在、チャーターメンバーの佐々木「郎君をはじめ、併せて3名の86歳のメンバーを筆頭に創立53年を迎える中、24名の会員で運営しています。

今年度我がクラブも、会員増強・退会防止・奉仕活動を通じての公共イメージの向上をテーマにクラブ運営を進めていきたいと思っております。

「ロータリーは変化をもたらす」と発表されました。ロータリークラブ・ロータリアンが共に、時代の要請に従って変化をし、奉仕を通じて人々の人生に良い変化をもたらせよう

地区田中久夫ガバナーは、方針として「ロータリーのある人生を誇りにしよう」とし、地区目標として、「会員増強」と「公共イメージの向上」とあります。

今年度我がクラブも、会員増強・退会防止・奉仕活動を通じての公共イメージの向上をテーマにクラブ運営を進めていきたいと思っております。



## ぐんま経済新聞

4/12 掲載 &lt;桐生西ロータリークラブ&gt;



# 国際ロータリー第2840地区〈群馬〉

## 桐生西ロータリークラブ



会長・天沼一夫

「支援活動」を始めとして数多く行っています。

た。国際ロータリーが世界で3万5000以上のクラブを有する中で、ちょうど1万5000番目に出来たクラブが我が桐生西RCです。3年後の創立50周年に向けて、会員が一人丸となってクラブの発展に努めています。現在会員数は63名(内、女性会員8名)で、86歳の大先輩から30歳代の会員まで、平均年齢は58・5歳です。

■会長あいさつ  
桐生西ロータリークラブは会員間の親睦活動も奉仕活動もともに行っているクラブです。忘年家族会では約150名の会員と家族が参加して、会員による「白浪五人男」や「バンド演奏」等々とても賑やかでした。

■クラブ概要  
桐生西ロータリークラブは会員間の親睦活動も奉仕活動もともに行っているクラブです。忘年家族会では約150名の会員と家族が参加して、会員による「白浪五人男」や「バンド演奏」等々とても賑やかでした。

## ■クラブ紹介

桐生西ロータリークラブ(RC)は197

1年10月に誕生しま

「桐生運動公園の早朝清掃」「高校生の就職

例会場 桐生プリオバ

「施設優良職員表彰」

例会日 毎週金曜日午

社会に対して、恒例の

後0時半から同1時30

「桐生運動公園の早朝

分まで

「高校生の就職

例会場 桐生プリオバ

「施設優良職員表彰」

例会日 毎週金曜日午



## 年間行事予定表

開催日			項目	場所
2018年	5月	13日(日)	地区研修・協議会	東洋大学板倉キャンパス
	6月	9日(土)	米山学友総会	ホテルメトロポリタン 高崎
		9日(土)	米山記念奨学生指定校選定会議	
		16日(土)	第5回ガバナー諮問委員会	エテルナ高崎
		16日(土)	現・新地区役員合同連絡会議	エテルナ高崎
		17日(日)	青少年交換受入学生歓送会・ 夏季交換学生歓迎会	前橋問屋センター会館
		24~27日	国際大会	カナダ・トロント

## 周年行事予定クラブ

開催日			項目	場所
2018年	5月	12日(土)	富岡かぶらロータリークラブ 15周年記念式典	ホテルアミューズ富岡
		19日(土)	高崎北ロータリークラブ 50周年記念式典	ホテルメトロポリタン 高崎
		26日(土)	新田ロータリークラブ 35周年記念式典	ティアラグリーン パレス



## 新会員紹介



氏名 中島 慎太郎  
 クラブ 前橋  
 入会日 2018年03月20日  
 職業分類 専門学校  
 勤務先 学校法人  
                   有坂中央学園  
 役職 副理事長  
 推薦者 曾我 孝之



氏名 新井 啓央  
 クラブ 前橋南  
 入会日 2018年03月07日  
 職業分類 倉庫業  
 勤務先 中央自動車倉庫(株)  
 役職 常務  
 推薦者 柳澤 知則



氏名 新井 浩  
 クラブ 群馬境  
 入会日 2018年04月12日  
 職業分類 信用金庫  
 勤務先 アイオー信用金庫  
                   境支店  
 役職 支店長  
 推薦者 天田 光俊



氏名 田中 照幸  
 クラブ 高崎  
 入会日 2018年03月13日  
 職業分類 ホテル  
 勤務先 (株)メモリード  
 役職 取締役 ホテル・レストラン  
                   事業部長 兼  
                   ホテルグランビュー  
                   高崎統括支配人  
 推薦者 関口 俊介



氏名 小林 禎  
 クラブ 太田  
 入会日 2018年03月22日  
 職業分類 建築設計  
 勤務先 株式会社北村建築  
                   設計事務所  
 役職 代表取締役  
 推薦者 松本 博



氏名 荻原 宗一郎  
 クラブ 太田  
 入会日 2018年04月12日  
 職業分類 金型製造  
 勤務先 (株)オギテック  
 役職 代表取締役  
 推薦者 大塩 孝



氏名 荒井 香織  
 クラブ 館林ミレニアム  
 入会日 2018年03月01日  
 職業分類 運送業  
 勤務先 マルエー  
                   運輸倉庫(株)  
 役職 常務取締役  
 推薦者 山口 亜晃



氏名 星名 由香  
 クラブ 渋川  
 入会日 2018年04月05日  
 職業分類 福祉事業  
 勤務先 P.Sサポート(株)  
 役職 代表取締役  
 推薦者 佐藤 秀樹



## 訃報

謹んでお悔やみ申し上げます



氏名	樋口一枝	1996年-1997年	会長
クラブ	桐生中央ロータリークラブ	1997年-1998年	地区拡大委員
入会日	1991年05月19日	2001年-2002年	第2分区
退会日	2018年03月26日		アシスタントガバナー
享年	78歳	2016年06月27日	メジャードナー
勤務先	樋口一枝税理士事務所		10,000ドル達成
	所長	米山功労者	12回

樋口一枝会員は桐生中央ロータリークラブ創立以来27年間クラブの中心となって活躍されてきました。

群馬県で初めての女性会員であり、クラブ会長、ガバナー補佐と群馬で初めて女性が担当する役職に果敢に挑戦され、素晴らしい結果を出していました。

あまりに突然のご逝去は私たちクラブ会員一同に取って未だに信じる事が出来ません。何時もにこやかな笑顔、正しい事は正しいと言う勇氣、未来を見通す見識等、我々会員の目標であり、精神的支柱で有りました。樋口さんから賜りましたロータリー精神の教えは私たちの心に長く生き続けて行くに違いありません。

樋口さん、どうぞ安らかにお眠り下さい。合掌

桐生中央ロータリークラブ会長 笠原 康利



## 文庫通信 (368号) <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ロータリー情報

「私がロータリアンになって学んだこと」 (D.2660地区大会参考資料)	田中 作次	2017	1p
「素晴らしいロータリアンであり続けるために」 (D.2790地区大会記念誌)	渡辺 好政	2018	3p
「奉仕の理想(理念)と職業奉仕論について」 (D.2530月信)	渡邊 宏二	2018	2p
「これからのロータリーを考える－規定審議会より見えるもの－」 (D.2780地区大会報告書)	三木 明	2018	7p
「『四つのテスト』に対する愚見」 (D.2710月信)	岡田 幹矢	2018	1p
「ロータリーの今日的課題」 (D.2530地区大会記念誌)	鈴木 秀憲	2018	17p
「会員増強の新しい考え方」 (D.2650月信)		2018	2p
「会員増強の発展(3つの方法があります)」 (D.2660地区大会参考資料)	加藤 玄静	2017	1p
「会員維持のための12のポイント」 (D.2660地区大会参考資料)	加藤 玄静	2017	1p
「夢を語り、現在(いま)を刷新(ガバナー月信ロータリーコラム総集編)」 刀根 莊兵衛		2017	67p

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階  
 TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館 = 午前10時～午後5時 休館 = 土・日・祝祭日



## 出席報告

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	2063	2120	2113	-7	146	79.43

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	4	73.64	118	120	118	-2	10
	前橋西	4	75.73	58	60	60	0	6
	前橋東	3	76.67	51	51	51	0	5
	前橋北	3	89.15	70	73	73	0	2
	前橋南	3	87.88	40	43	44	1	2
	前橋中央	3	79.17	27	26	26	0	6
	合計		80.37	364	373	372	-1	31
第2分区A	桐生	4	73.39	63	65	65	0	7
	桐生南	3	78.26	24	23	21	-2	1
	桐生西	4	88.25	59	63	62	-1	8
	桐生中央	5	53.53	21	21	20	-1	2
	桐生赤城	4	81.87	42	45	45	0	9
	合計		75.06	209	217	213	-4	27
第2分区B	伊勢崎	3	90.28	88	88	88	0	3
	群馬境	5	92.00	22	26	25	-1	1
	伊勢崎中央	4	82.74	84	87	87	0	6
	伊勢崎南	3	65.66	30	33	32	-1	1
	伊勢崎東	4	87.50	32	32	32	0	1
	合計		83.64	256	266	264	-2	12
第3分区	高崎	4	82.73	118	127	127	0	12
	高崎南	4	72.91	68	72	70	-2	7
	高崎北	3	72.88	66	65	65	0	0
	高崎東	5	71.30	40	43	43	0	3
	高崎シンフォニー	4	73.26	41	43	43	0	4
	高崎セントラル	4	88.46	34	34	34	0	0
	合計		76.92	367	384	382	-2	26

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区A	太田	4	82.77	71	73	74	1	3
	太田西	4	90.16	18	18	18	0	2
	太田南	3	87.13	46	47	46	-1	3
	新田	3	88.46	18	25	26	1	2
	太田中央	4	88.89	55	54	54	0	3
	合計		87.48	208	217	218	1	13
第4分区B	館林	5	90.38	49	51	52	1	2
	大泉	4	72.80	33	34	34	0	3
	館林西	4	81.81	21	23	23	0	1
	館林東	4	81.25	23	21	21	0	3
	館林ミレニアム	4	87.70	25	26	27	1	1
合計		82.79	151	155	157	2	10	
第5分区	渋川	5	96.84	62	63	63	0	5
	沼田	3	65.30	67	70	70	0	2
	草津	4	35.93	17	16	16	0	1
	中之条	4	71.89	21	22	23	1	2
	沼田中央	5	84.10	51	44	42	-2	3
	渋川みどり	4	65.40	37	38	38	0	2
合計		69.91	255	253	252	-1	15	
第6分区	富岡	3	93.93	44	45	45	0	4
	藤岡	5	85.66	51	52	53	1	2
	安中	5	62.74	51	51	50	-1	3
	藤岡北	4	67.04	17	15	15	0	1
	富岡中央	5	87.12	37	39	39	0	1
	碓氷安中	4	75.00	10	11	11	0	1
	藤岡南	4	85.72	16	15	15	0	0
	富岡かぶら	4	88.46	27	27	27	0	0
合計		80.71	253	255	255	0	12	

2018年3月末現在



## コラム

### 田中ガバナーの蘊蓄 その11

今回も、この「ガバナー月信」紙上に余白部分ができたので、それを借りて「ロータリー」の周辺にある言葉を蘊蓄披露します。関心のある方はお付き合いください。

#### 第11話：国際ロータリー・世界本部

昨年のアトランタでの国際大会（2017.6.10～14）に出席する途中、イリノイ州エバンストンに寄りRIの世界本部を見てきました。「ワン・ロータリー・センター」と呼ばれるビルは1977年築、RIが取得したのが1987年です。スペースの半分をRIが使い、残りの半分はテナントとして賃貸しているようです。

まず1階です。ポール・ハリスの銅像が来訪者を迎えてくれます。その奥には、ロータリー創立当時のポール・ハリスの弁護士事務所が復元されて設えられています。日本風に言えば12畳くらいの広さでしょうか。その窓からは1905年当時の街並みや人の流れなどの風景が写真で再現されています。



メイン・フロアは18階部分の役員用特別フロアです。RIの理事会や財団管理委員会が使用する本会議室、RI会長室、会長エレクト室、会長ノミニー室、財団管理委員長室、事務総長室などが設けられています。右の写真は、RI会長室のドアと室内風景です。





## コラム

### 第11話：国際ロータリー・世界本部

本会議室は、次の写真です。ここに19名のメンバー（会長、会長エレクト、17名の理事）の席があります。17名の理事（任期2年）は世界を34のゾーンに分割して、4年おきに1ゾーンにつき1名の理事（奇数年は奇数ゾーン、偶数年は偶数ゾーン）を指名していきます。RI理事会は、このゾーンを少なくとも8年おきにゾーン内の会員数をほぼ等しくするためにゾーン構成を見直すことにしています。現在、日本にはゾーン1、2、3の3つのゾーンがありますが、わが2840地区は2017年のRI理事会においてゾーン1からゾーン2へ組み替えられることになりました。従前よりゾーン1に属していたのは日本の2500地区（北海道東部）からわが2840地区までのすべて日本の地区だけでしたが、今後（2020-2021年度以降を予定）は、ゾーン1にバングラデッシュ、パキスタン、インドネシアの6地区が組み込まれ、2840地区を含め4地区（茨城、埼玉2地区）がゾーン2へ追い出されることになりました。これもすべて日本のロータリアンの数が減少傾向にあり、1つのゾーンを構成するために必要な人数が不足してきていることに起因しているのです。日本は、とうとう実質上2.5ゾーンに減少させられることになりました。日本ロータリーのRIでの発言力低下が避けられない事態になってきました。ここに、喫緊の課題としてどうしても日本における会員増強を必要とする所以があるのです。



19階から20階には「アーチ・クランフ・ソサエティ（AKS）」を褒賞する特別ホールがあります。アーチ C. クランフ氏（1916-1917：RI会長）は、1917年アトランタ国際大会において、世界的規模で「何かよいことをしよう」と提案し、基金を創設しました。この基金が現在のロータリー財団へと発展していくのですが、最初の寄付金額がわずか26ドル50セントであったことは有名な話です。



## コラム

### 第11話：国際ロータリー・世界本部



私たちが財団へ寄付をすると、財団から寄付累計額のレベルに応じて何段階かの認証を得ることができます。例えば、年次寄付、ポリオ寄付が累計1,000ドルに達すると「ポール・ハリス・フェロー（PHF）」、その後、1,000ドル毎に「マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（MPHF）」、それが1万ドルに達した場合には「メジャー・ドナー（MD）」、あるいは恒久基金に1,000ドル以上寄付をした場合には「ベネファクター」という称号が与えられます。なかでも最高峰の認証が「アーチ・クランフ・ソサエティ（AKS）」です。この称号は、寄付分類に関係なく寄付の累計が25万ドル（日本円にすると100円／ドル換算で2,500万円ですね。）に達した人にのみ贈られる名誉（オーナー・honor）です。19階の特別ホール（ROTARY INTERNATIONAL HALL OF HONOR）には、これまでその名誉を得たロータリアンとその夫人の写真をガラス製版したプレートが飾られており、私も昨年の地区大会にRI会長代理として来ていただいた北 清治ご夫妻や田中作次RI元会長ご夫妻などの先輩方のプレートを探したりしていました。これまで日本人でその榮譽に浴された方は35名と聞いていましたが、その方たちがどのようなバッジをしているのかは全く知りませんでした。ところが、先日、RYLA全国大会で神戸に赴いた際にお会いした2680地区のバスターガバナーの某氏が胸にAKSのバッジをしているのに気づき、是非にとお願いしてその写真を撮らせていただきました。それが、上の写真です。純金製に間違いありません。素晴らしい光沢でした。

当地区でも、誰かチャレンジしませんか。その人は当地区において第1号のAKSです。



## ガバナー事務所よりお願い

### ガバナー月信に関して

- 原稿の締め切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 [tanaka@rid2840.jp](mailto:tanaka@rid2840.jp) まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月 15 日です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。
- この月信のPDFデータを印刷して、クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。よろしく願いいたします。

### 表紙写真解説 鼻高展望花の丘 菜の花祭り

鼻高展望花の丘で行われる「菜の花祭り」は5月6日（日）まで。

鼻高の春の風物詩、菜の花が丘一面に広がる景色は壮観です。

また、みさと芝桜公園で行われる「みさと芝桜まつり」は5月6日（日）まで。4. 1ヘクタールの敷地に26万株の芝桜が咲き誇ります。「織姫が置き忘れた桃色の羽衣」をイメージしてデザインされた赤、白、ピンクの芝桜が帯状に連なり、うねりや渦巻きなどの模様を描いています。

ぜひあなただけのお気に入りの花を探してみてください。